

令和元年度第1回芦屋中央病院跡地検討委員会 議事録

会議名称	令和元年度第1回中央病院跡地検討委員会																																							
開催日時	令和元年11月26日(火) 19時00分~20時00分																																							
会場	芦屋町役場3階 31会議室																																							
議題	<p>1 町長あいさつ</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 委員長・副委員長の選出</p> <p>4 諮問</p> <p>5 議事</p> <p style="padding-left: 2em;">(1) 芦屋中央病院跡地概要について</p> <p style="padding-left: 2em;">(2) 病院跡地検討住民ワークショップまとめについて</p> <p>6 その他</p>																																							
委員の出欠	<p><b>【委員】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">有識者</td> <td style="width: 30%;">内田 晃</td> <td style="width: 30%;">〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>町議会</td> <td>横尾 武志</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>町議会</td> <td>内海 猛年</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>区長会</td> <td>片山 和夫</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>観光協会</td> <td>山村 朋代</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>商工会</td> <td>坂田 晃俊</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>農業委員会</td> <td>本田 新</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>漁業協同組合</td> <td>河村 拓磨</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>社会福祉協議会</td> <td>中西 伸吾</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>福岡銀行</td> <td>安増 雅史</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>都市計画審議会</td> <td>吉永 彰</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>公募</td> <td>山内 典子</td> <td>〔出席〕</td> </tr> <tr> <td>公募</td> <td>島津 明里</td> <td>〔出席〕</td> </tr> </table>	有識者	内田 晃	〔出席〕	町議会	横尾 武志	〔出席〕	町議会	内海 猛年	〔出席〕	区長会	片山 和夫	〔出席〕	観光協会	山村 朋代	〔出席〕	商工会	坂田 晃俊	〔出席〕	農業委員会	本田 新	〔出席〕	漁業協同組合	河村 拓磨	〔出席〕	社会福祉協議会	中西 伸吾	〔出席〕	福岡銀行	安増 雅史	〔出席〕	都市計画審議会	吉永 彰	〔出席〕	公募	山内 典子	〔出席〕	公募	島津 明里	〔出席〕
有識者	内田 晃	〔出席〕																																						
町議会	横尾 武志	〔出席〕																																						
町議会	内海 猛年	〔出席〕																																						
区長会	片山 和夫	〔出席〕																																						
観光協会	山村 朋代	〔出席〕																																						
商工会	坂田 晃俊	〔出席〕																																						
農業委員会	本田 新	〔出席〕																																						
漁業協同組合	河村 拓磨	〔出席〕																																						
社会福祉協議会	中西 伸吾	〔出席〕																																						
福岡銀行	安増 雅史	〔出席〕																																						
都市計画審議会	吉永 彰	〔出席〕																																						
公募	山内 典子	〔出席〕																																						
公募	島津 明里	〔出席〕																																						
合意・決定事項	<p>○委員長は内田氏、副委員長は山村氏に決定した。</p> <p>○次回の会議は令和2年2月開催。</p>																																							

## 1 町長（副町長代理）あいさつ

芦屋町の重要課題の一つである芦屋中央病院の跡地をどう活用するのか、住民ワークショップやサウンディング等を進めながら、手順を踏んで、今年度、次年度で検討を進める。委員の皆さまには忌憚のないご意見を賜り、跡地についての取りまとめをお願いする。

## 2 委嘱状交付

委員を代表して、山村委員に辞令交付。

## 3 委員長・副委員長の選出

説明資料（資料①）に基づき、事務局より説明。

委員長、副委員長の選出は事務局一任で了承を得る。

委員長に内田委員、副委員長に山村委員で了承を得る。

（委員長挨拶）

芦屋中央病院跡地は、現在活性化に向けた再整備構想を検討している芦屋港に近接する大規模な敷地であり、芦屋町の貴重な財産。委員の皆さまそれぞれのお立場からの知見をお借りしながら、跡地検討の構想をまとめていければと思う。令和2年度まで継続して審議を行うこととなり、長丁場となるがお願いする。

## 4 諮問

副町長から内田委員長に諮問書の交付。

## 5 議事

### （1）芦屋中央病院跡地検討概要について

#### ①芦屋中央病院跡地の状況について

議事録について、住民参画の視点から議事録をホームページで公表することとしている。

説明資料（当日追加資料）に基づき、事務局より説明。

赤線で示した部分が跡地の敷地となる。白線で示しているものが建物で、青線で示しているものが2000年に建築された増築分となる。

説明資料（資料②）に基づき、事務局より説明。

周辺図として半径500メートルの円を引いている。住民ワークショップではこの部分を地域と定義して意見交換を行っている。

中央病院の敷地面積は約18,000㎡で用途地域は第一種住居地域となっている。周辺状況として、近接するところに芦屋港がある。こちらは2019年3月に芦屋港活性化基本計画

が策定されている。

旧芦屋中央病院の建築年が昭和51年ということで築43年経過している。建築面積は約5,000㎡、延床面積は約11,000㎡となっている。2000年3月に、新館、ほほえみホールと呼ばれていたものと、その上の病棟を増築している。

今回、既存の建物を残す、残さないも含めた形での検討、ゼロベースでの検討を考えている。また、土地が広大で建物も大規模なものとなっているため、町だけで今後の活用を考えることが厳しい側面もあり、民間事業者と共同で事業展開できないか、ということでその部分の検討も行う。

## ②今後のスケジュールについて

説明資料（資料③）に基づき、事務局より説明。

最終的には、2月の2週目に第2回検討委員会を開催し、ここで方向性（案）を示させていただこうと考えている。今年度については、最終的に方向性を示した3パターンから5パターン程度の案を提示する。令和2年度に関しては、基本構想を作ることを考えており、最終的には、令和2年10月1週目の第4回検討委員会で基本構想を審議し、12月の住民説明会やパブリックコメントにかけて、構想（案）を作っていくという流れとなる。なお、随時議会でも説明をしていく。また、民間事業者に跡地活用について、事前アンケートを行っている。11月20日に締め切っており、約170社程度にアンケートを送付したところ、30社程度から回答があり、現在その内容を精査している。来年1月2週目に、サウンディング調査を行うことを考えている。令和2年度についても、7月頃にサウンディングを予定しており、令和元年度の内容について、具体的に事業化するものを絞り込む作業が必要となる。

説明資料（資料④）に基づき、事務局より説明。

今回参考にした、兵庫県尼崎市の資料となる。まず1ページが、今年度策定を考えている方向性のイメージとなっている。このような配置図、またメリット、デメリットを含めた形で年度末に示すことを考えている。令和2年度の構想（案）のイメージとして2ページを説明する。こちらも尼崎市を参考にしており、イメージ図だけを抜粋した資料となる。

（委員長）

各委員に自己紹介をお願いします。また、ご意見、ご質問がある方は併せてお話しただければと思う。

（委員）

ワークショップ、また課長、係長職員ワーキング会議ではではどんなことを話したのか、教えてほしい。

（事務局）

住民ワークショップについては、次の議事でご説明させていただく。課長、係長職員ワーキングはまだ開催していない。この検討委員会が終わった後に開催する予定にしている。

(委員)

中央病院跡地は大きい面積もあり、町民の方々の関心も高いものとなっている。町民の方々が望むよう、いいものが作れたらと思う。

(委員)

食とか子ども達のために、何か考えていければと思っている。

(委員)

建物の耐震診断等で少しはお役に立てるのではと考えている。

(委員)

芦屋町は中々、お金を生む施設が無いので、中央病院跡地には、お金や人が巡るような施設ができたらと思う。

(委員)

建物を残す、残さないといったことは最初に決めておく必要があるのではないかと。その点について、事務局はどう考えるか。

(事務局)

現時点でゼロベースということで考えている。これからサウンディングで業者から提案をいただくようにしているので、その中で活用したい、というのがあれば、ご審議いただきたいと考えている。ただ、状況を見ると、現時点で活用するという点についてはハードルが高いのではないかと考えている。また、耐震については、最低限の基準は満たしているといった状況になっている。アスベストについては、今の状態であれば問題ないが、解体する時は対応が必要となり、仮に解体するとなってもそれなりの費用がかかってくる状況にあるので、総合的に判断をしていければと考えている。

(委員)

サウンディング調査に向けた予備アンケート調査について、これはいつ頃行われるのか。

(事務局)

予備アンケート調査については11月20日を締め切りにしており、既に終了している。

## (2) 病院跡地検討住民ワークショップまとめについて

説明資料(資料⑤)に基づき、事務局より説明。

住民ワークショップは2回開催し、1回目が10月31日(木)、2回目が11月12日(火)に開催している。1回目のテーマは地域の良いところ、気になるところについての意見交換を行った。まず、平成30年3月に中央病院が移転し、その後地域でどのように変化したのか、ということの意見交換を行い、地域資源図というものを作成した。また、今後どのような地域にしていきたいのか、将来像についての意見交換を行った。その結果を踏まえて、2回目の会議では、地域の今後のあり方をテーマに、前回のワークショップでの結果を元に地域でどのような場が必要となると考えられるか、について意見交換を行った。また、そのような場を整備する際に、配慮してほしいといった事項についても意見交換を行った。

続いて2ページ。第1回住民ワークショップの意見をまとめたものとなる。良いところ、気になるところで出た意見に関して、地域の将来像について意見交換を行い、「様々な世代の人が住める

まち」、「地域のつながりがあるまち」、「賑わいがあるまち」の、大きく3つの将来像としてまとめている。

続いて3ページ。第2回ワークショップのまとめとなる。先ほどの3つの将来像にするためにはどのような場が必要か、といった形で意見交換を行った。最終的に一番多かった意見として、「誰もが気軽に集まれる"場"、仲間と集える"場"」で、「祭や地域のイベントなど、地域の活動の"場"、人と人とのふれあいの"場"」となり、まとめとして、この二つを合わせて、「住民が集まれる場所が欲しい」、ということがワークショップでの結果となった。また、整備にあたって配慮すべきことについても同時に聞いている。

(委員長)

ワークショップの結果については、将来像が3つ、それと同時に配慮すべきこと、ということ整理がされている。参加者は15人だが、かなり町民の意見を代弁している中身となっているのではないかと。こういった意見、あるいは町民意識調査であったり、総合振興計画時の調査であったり、また、芦屋港レジャー港化の中にどういった施設が入るのか、その施設と被らないような施設、そういった視点からの検討も当然進めていかないといけない。芦屋町全体での立ち位置、それから芦屋港を含めた地域での立ち位置も十分踏まえてから、どういう機能を入れていくか検討していく必要があるのではないかと。

(委員)

芦屋町は今後少子高齢化、人口減少が進んでいくと思われる。そのため、そういった状況を踏まえた跡地利用の検討が必要ではないかと。また、芦屋町の交通の利便性、イベント時の渋滞等、様々なことを踏まえて検討を進めていかないといけないのではないかと。

(事務局)

町づくり全体についてのご意見をいただいたが、芦屋町は総合振興計画という、芦屋町全体の町づくりの計画があり、これを今年と来年の2ヶ年にかけて策定する計画でいるため、いただいた意見はその中で検討させていただく。また、今回の病院跡地の中でも、ここだけを見るのではなく、エリアというものがあるので、そういったところを踏まえてご意見いただけたらと考えている。

(委員長)

現在、総合振興計画を作ろうということで、これは芦屋町全体の全ての分野における計画で町の最上位計画となる。そちらの方の議論もある程度参考にしながら、また、総合振興計画で考えていることに反するようなことはやってはいけないという大原則があるため、同時平行で、総合振興計画と整合性をはかりながら、考えていかないといけないのではないかと。また委員の言われた少子高齢化ということも重要なことで、既存施設の利活用も考えていくことが必要ではないかと。

(委員)

芦屋港レジャー港化は10年スパンで物事を考えていくという話が出ているが、進捗状況等、港湾の方でどういうものが作られていくのかを把握していないと、同じ施設ができてしまう可能性がある。そういったところを踏まえて、港湾の方から情報提供してもらえるのか。委員の皆様

さんは港湾の方でどういった計画が立てられているか詳しく知らないと思う。港湾の方で計画がある施設は、逆に病院跡地の方では外して検討する必要があると思う。そういったすり合わせをどうするのかお聞きしたい。

(事務局)

そういった資料が必要ということであれば、公表している内容もあるため、情報提供させていただき、説明したいと考えている。なお、今の話には無かったが、芦屋町の施設として検討が行われているもので、大きな課題として老人憩いの家がある。これもどういった形で進めていくか検討が行われており、そういった事も含めて情報提供していければと考えている。

(委員長)

芦屋町自体、面積的に大きくない町なので、町全体でどういう計画があるのか、跡地の検討を進める上では重要な要素となってくると思われる。可能な範囲で情報提供いただければと思う。

(委員)

芦屋町全体のことを考えていく、ということであるが、ワークショップでは周辺地域の町民ばかりが参加している。参考にはなると思うが、どういった考えで周辺地域のみでの参加としたのか。芦屋町全体のことを考えていくというのであれば、町全体から参加させてもよかったのではないかと。町内で様々な委員会があるが、同じような顔ぶれの人を選出されていることもどうなのか。

(委員長)

委員の言われたように周辺自治区から5人が選ばれている。ただ、観光協会、商工会、農業委員会、漁業共同組合など、各種団体から幅広く選出されており公募も町民からの公募ということなので、必ずしも周辺地域のみでの選出ではないと考える。また、この委員会の委員も町民の方から幅広く選出されており周辺地域の意見だけではないと思うが、事務局どうか。

(事務局)

今回、各団体から選出いただいているが、同じような方が選出されているということもある。今回、事務局がお願いしていく中で、将来の芦屋町のこととなるので、一つは若い方、もう一つは男性の方が多くなるということで、女性の方といったところで選出いただく、ということを考えてながら進めた。

(委員長)

本日は第1回目ということで、概要確認と頭出しをしていただいた。次回以降、具体的な検討に入っていくと思われる。また、その都度皆さんの忌憚のない意見をいただきたいと考えている。

## 6 その他

(事務局)

- ・報酬及び費用弁償について、必要となる書類に関して、提出いただいていない方は提出をお願いします。
- ・次の会議は令和2年2月頃を予定している。

以上